公益社団法人
茨城県看護協会
Ibaraki Nursing Association

看護いばらき

令和4(2022)年度
茨城県看護協会通常総会特集号

令和4(2022)年度通常総会開催にあたって

公益社団法人茨城県看護協会　会長　白川　洋子

会員の皆様には、日頃から本会の事業及び運営につきまして、ご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルスと対峙しながら、地域のあらゆる場において、県民のいのちとくらしを守り支えてきた全ての看護職の方に、心からの敬意と感謝を申し上げます。

さて、本会では、このコロナ禍において県内で働く看護職の皆様の現状を把握するため、看護職員の実態把握調査を実施いたしました。

新型コロナウイルス感染症発生をきっかけに自分自身の今後の働き方についてお尋ねしたところ「今後も看護職として働き続けたい」と回答された方が 75.6%おり、「看護を必要とする人々の力になりたい」という看護職としての誇り・使命を感じる一方、「コロナ病棟と一般病棟との人員配置・危険手当支給等内部格差」「家族への感染不安」「一般県民と医療従事者との行動制限の違い」等、現実的な課題が見えてきました。

本会といたしましては、このような状況をふまえ、ナースセンターを中心とした潜在看護職の復帰・復職支援やメンタルヘルス対策強化をはじめ、日本看護協会と連携しながら全ての看護職員の処遇改善に向けて取り組んでまいります。

また、コロナ禍においての教育研修につきましては、「集合型研修」「オンライン研修」「ハイブリッド型（集合＋オンライン）研修」のそれぞれの特徴を生かしながら、新人から管理職、病院から在宅看護まで、さまざまな会員のニーズに対応した教育計画を作成いたしました。

新型コロナウイルス感染症は人々の「生活様式」や「経済活動」等に影響をもたらし、既存の生活様式や働き方等の転換の必要性が高まりました。2025 年、2040 年問題につきましても「待ったなし」の状況です。

まだまだ、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況ではございますが、本会といたしましては、令和 4 年度の重点政策として**「1　専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進」「2　看護職の働き方改革の推進」「3　地域における看護提供体制の強化」「4　組織基盤の強化」**を掲げ、会員の皆様からの声を反映しながら職能団体としてさまざまな課題解決に向けて事業展開を図ってまいります。

CONTENTS

2 令和 4 年度茨城県看護協会通常総会プログラム
2 令和 3 年度決算報告 (案) 及び監査報告
2 令和 4 年度改選役員及び推薦委員の選任
3 令和 5 年度日本看護協会総会代議員及び予備代議員の選任
3 令和 3 年度事業報告
4 令和 4 年度重点事業並びに事業計画
12 令和 4 年度収支予算
16 令和 4 年度日本看護協会長表彰者
16 令和 4 年度優良看護職員茨城県知事表彰者
16 令和 4 年度優良看護職員茨城県看護協会長表彰者

会員数(令和4年3月31日現在)

合計	15,999人
保健師	363人
助産師	581人
看護師	14,048人
准看護師	1,007人

■令和４(2022)年度　茨城県看護協会通常総会　プログラム

日　　時　　令和４年６月17日(金)　13:00～16:00　※12:30　開場
場　　所　　ザ・ヒロサワ・シティ会館（茨城県立県民文化センター）大ホール
プログラム

13:00　開　会
物故会員への黙とう
会長あいさつ
来賓祝辞
祝電披露
優良看護職員表彰
・茨城県看護協会長賞表彰

＜休憩＞

14:00　開会宣言
議長団選出
議事録署名人の決定
報告事項
報告事項１　令和３年度事業報告
議決事項
第一号議案　令和３年度決算報告(案)及び監査報告
第二号議案　令和４年度改選役員及び推薦委員の選任
第三号議案　令和５年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選任
報告事項
報告事項２　令和４年度重点事業並びに事業計画
報告事項３　令和４年度収支予算
次年度選挙管理委員の任命
新役員紹介・推薦委員の紹介
退任役員への謝辞
退任役員代表者挨拶

16:00　閉　会

第一号議案　令和3年度決算報告(案)及び監査報告

令和３年度決算報告（案）及び監査報告の内容は、通常総会出席者に総会資料として当日配布いたします。
なお、令和３年度決算報告につきましては、通常総会後、茨城県看護協会ホームページにて掲載いたします。

第二号議案　令和4年度改選役員及び推薦委員の選任

○副会長候補者　（定数２名）　改選（１名）

役職名	氏　名	所　属
副　会　長　候　補　者	沼　尻　信　子　再	医療法人清風会　事務局

○専務理事候補者　（定数１名）　改選（１名）

役職名	氏　名	所　属
専　務　理　事　候　補　者	中　島　貞　子　再	茨城県看護協会

○常任理事候補者　（定数２名）　改選（１名）

役職名	氏　名	所　属
常任理事候補者	樫谷厚子　再	茨城県看護協会

○職能担当理事　（定数３名）　改選（２名）

役職名	氏　名	所　属
助産師職能担当理事	妹尾月子　新	霞ヶ浦医療センター
看護師職能担当理事	檜山千景　再	水戸済生会総合病院

○地区担当理事　（定数９名）　改選（５名）

役職名	氏　名	所　属
水戸地区担当理事	川又光子　再	水戸看護福祉専門学校
日立地区担当理事	菅澤裕子　再	県北医療センター高萩協同病院
鹿行地区担当理事	小原一也　新	鹿島病院
土浦地区担当理事	平賀京子　新	石岡第一病院
取手・竜ヶ崎地区担当理事	桑田今日子　再	牛尾病院

○推薦委員　（定数９名）　改選（９名）

役職名	氏　名	所　属
推薦委員	上岡潤子	日立総合病院
推薦委員	大平裕子	北茨城中央クリニック
推薦委員	川上信子	ひたちなか総合病院
推薦委員	加藤右子	鹿島病院
推薦委員	野澤由美子	潮来保健所保健指導課
推薦委員	大和田久美	龍ケ崎済生会病院
推薦委員	竹之内美樹	総合病院土浦協同病院
推薦委員	飯村ゆかり	下妻市役所介護保険課地域包括支援センター
推薦委員	尾越優子	古河総合病院

第三号議案　令和5年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員候補者選任

代議員 16 名・予備代議員 16 名

区　分	代議員氏名	予備代議員氏名
保健師代表	小野村順子	光畑桂子
助産師代表	妹尾月子	山波真理
看護師代表（看護師職能Ⅰ）	檜山千景	猪瀬明美
看護師代表（看護師職能Ⅱ）	福惠節子	西連寺信枝
准看護師代表	塚原優香	藤本恵美子
理事	山口忍	沼尻信子
理事	中島貞子	川又光子
理事	須藤礼子	三本松まゆみ
理事	樫谷厚子	橋本泉
日立地区代表	菅澤裕子	鈴木陽子
鹿行地区代表	小原一也	岩間由起子
土浦地区代表	平賀京子	秋山美保子
つくば地区代表	山下美智子	田中久美
取手・竜ケ崎地区代表	桑田今日子	木樽京子
筑西・下妻地区代表	鈴木和子	野澤幸子
古河・坂東地区代表	野本麻里	秋葉はつい

報告事項1　令和3年度事業報告

令和３年度事業報告の内容は、通常総会出席者に総会資料として当日配布いたします。
なお、令和３年度事業報告につきましては、通常総会後、茨城県看護協会ホームページにて掲載いたします。

報告事項2　令和4年度重点事業並びに事業計画

新型コロナウイルス感染症は人々の「生活様式」や「経済活動」等に影響をもたらし、既存の生活様式や働き方等の転換の必要性が高まりました。医療環境においても看護職の働き方や病院経営への影響、また、2025年、2040年問題をも内包されていたことが、このコロナ禍で一気に表に現れました。

このような現状をふまえ、本会といたしましては、コロナ禍からの新たな転換時期として捉え、以下の3項目をベースとして令和4年度の重点政策・重点事業を計画いたしました。

1. コロナ禍でますます必要とされるデジタル環境の構築。
2. 地域性を重視した健康寿命の延伸、疾病予防、子育て支援。
3. 人生100年時代を見据えたナースセンターの拡充。

その具体として、デジタル環境の構築においては、教育研修環境の整備や協会運営の効率化（ICT活用等）に取り組むとともに、加えて、デジタル環境を用いた会員サービスの充実について検討を図ってまいります。

また、地域活動の中心であった「まちの保健室」がコロナ禍で開催できなかった現状をふまえ、「まちの保健室」の新たな展開を検討していくとともに、災害等における多職種協働の推進、地域のネットワークの構築(看－看連携)等、地域性を重視した事業展開を図ってまいります。

2025年、2040年問題への対応に加え、人生100年時代を見据え、ナースセンター事業の拡充を図り、看護職の復帰・復職支援の充実、魅力ある看護の仕事発信、臨床と教育の連携等を通した看護職への支援に取り組んでまいります。

本会は社会の変化を捉え、本会の目的を達成するために定款第4条に6つの事業を掲げ、事業展開を図っております。

今後も日本看護協会との連携のもと、会員の皆様からの声を反映しながら職能団体としての責務を果たしてまいります。

■　重点政策

1　専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進
2　看護職の働き方改革の推進
3　地域における看護提供体制の強化
4　組織基盤の強化

■　重点事業

1　専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進

1）質の高いジェネラリストナースの育成とキャリア発達を促進する教育の充実
　(1) 教育研修によりあらゆる分野で活動する看護職の実践力の向上を図り、看護職のキャリア成熟（関心性、自律性、計画性）につながる支援をする。
　(2)「看護管理者導入講座」・「論理的なレポートの書き方」等の研修の開催
2）看護基礎教育機関等との連携・課題解決に向けた取り組み
　(1) 教育機関・行政との意見交換の実施
3）質の高い看護実践を推進する認定看護管理者教育の充実
　(1) ファースト・セカンド・サードレベル3教育課程の推進
　(2) 看護管理実践後のフォローアップ研修
4）特定行為研修修了者のビジョンの明確化と活躍の推進
　(1) 特定行為研修修了者の働き方や役割、院内の体制整備に関する研修

2　看護職の働き方改革の推進

1）働き続けられる職場環境の実現に向けた支援
　(1) 健康で安全な職場（ヘルシーワークプレイス）推進の研修及び情報提供
　(2) 定着促進コーディネーターの活用推進
　(3) 茨城県医療勤務環境改善支援センターとの連携
2）タスクシフト／タスクシェアの理解と促進
　(1) 働き方改革について周知
　(2) 地域で働く看護職への支援
　　①医療的ケア児の生活支援に関わる看護職への支援
　(3) 看護補助業務の周知
　　①ハローワーク・福祉人材センターとの連携
　(4) 看護補助者研修
3）地域における看護職の就業及び復職支援
　(1) ナースセンター相談体制の充実（県内5か所）
　　①求人施設訪問によるマッチング強化
　(2) 人生100年時代のキャリアプラン支援
　(3) 潜在看護師の就業支援
　　①未就業看護職への復職支援・相談（ワクチン接種業務にあたった看護職等）

3　地域における看護提供体制の強化

1）住み慣れた地域で暮らすことへの支援
　(1) まちの保健室の新たな展開
　(2) 地域連携の実態調査
　　①看→看連携等
2）在宅医療を担う人材の育成・活用
　(1) 訪問看護支援事業の継続
　(2) 専門家活用の推進

4　組織基盤の強化

1）入会率 50% 以上の維持
　(1) 看護学生に向けた看護協会事業のＰＲ
　(2) 退職後の入会継続の推進
　(3) 会員特典
2）協会立看護小規模多機能型居宅介護事業所等の運営・経営
　(1) 業務効率化に向けた ICT 活用等
　　①土浦訪問看護ステーション
　　②鹿嶋訪問看護ステーション
　　③訪問看護ステーション　絆
　　④看護小規模多機能型居宅介護事業所　絆
3）看護政策を推進するための組織基盤の強化
　(1) 委員会の活性化
　(2) 医療関連団体等との看護政策に係る連携強化
　(3) 准看護師に関する政策の調査・検討
　(4) 地区会員のネットワークの構築
4）災害・パンデミック等に対する支援体制の強化
　(1) 業務継続計画（BCP）の周知・訓練

【令和４年度事業計画】

当協会は、公益社団法人日本看護協会との連携のもと、公衆衛生の向上を目的とする公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための事業等を、以下のとおり実施する。

●事業計画は、定款第４条に掲げる６つの事業を掲載
1　教育・研修等による看護の質の向上に関する事業
2　看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
3　看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業
4　健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業
5　地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営
6　その他本会の目的を達成するために必要な事業

※事業内容の【重】は重点事業、【新】は新規事業

1　教育・研修等による看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）　［60,784 千円］

事業内容		予算（千円）
1）新人看護教育に関する事業		**7,092**
(1) 新人看護職員卒後臨床研修		
①多施設合同研修	・7 研修　延べ 8 日間 1,020 名	2,813
②新人助産師多施設研修	・1 研修　5 日間 1 回　30 名	1,209
③新任保健師研修	・1 研修　1 日間 1 回　35 名	74
④新人看護職員研修責任者研修	・1 研修　3 日間 1 回　50 名	1,085
⑤新人看護職員指導者研修		1,911
・教育担当者研修	・1 研修 3 日間 1 回　70 名	
・実地指導者研修	・1 研修 4 日間 1 回　70 名	
2）継続教育に関する事業		25,464
(1) 継続教育研修		
①新入看護職員研修	・1 研修 1 日間 1 回　300 名	110
②ブラッシュアップ教育研修		
a）皮膚・排泄ケア	・1 研修 4 日間 1 回　100 名	1,085
ストーマケア	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	
b）感染看護（基礎編）	・1 研修 2 日間 2 回　170 名	1,011
感染管理（実践編）	・1 研修 2 日間 1 回　100 名	
c) 救急看護【重 1-1】	・1 研修 1 日間 2 回　200 名	476
d）看護研究Ⅰ	・1 研修 1 日間 1 回　50 名	399
看護研究Ⅱ	・1 研修 2 日間 1 回　50 名	

看護研究Ⅲ	・1 研修 1 日間 1 回　30 名	
e）摂食・嚥下	・1 研修 1 日間 1 回　40 名	179
f）患者からの暴言・暴力への対応	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	221
g）心不全看護	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	207
h）高齢者の看護	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	270
i）がん化学療法を受ける患者の看護	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	298
j）看護職の為のストレスマネジメント	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	231
k）アドバンス・ケア・プランニング	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	227
l）看取りの看護	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	227
m）いまこそ学ぼう！看護師と法の関係	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	237
n）多職種連携で関わる入退院支援	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	236
o）論理的なレポート・論文・看護記録の書き方【重 1-1】	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	231
p）高齢者のｴﾝﾄﾞ・ｵﾌﾞ・ﾗｲﾌを支える包括的研修【重 1-1】	・1 研修 2 日間 1 回　42 名	435
q）事例検討会ﾌｧｼﾘ技術と保健師記録の情報開示（中堅期保健師研修）	・1 研修 1 日間 1 回　35 名	91
r）ファシリテーション研修【重 1-1・新】	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	106
s）看護管理者のためのデータ管理と活用術	・1 研修 1 日間 1 回　100 名	214
t）看護管理者導入講座　リーダーシップ研修【重 1-1】	・2 研修 2 日間 1 回　180 名	313
u）看護倫理・理論・ケアリング【重 1-1・新】	・1 研修 1 日間 1 回　50 名	174
v）特定行為研修修了者のスキルアップ研修－臨床判断力を高める特定行為－【重 1-4・新】	・1 研修 1 日間 1 回　50 名	98
w）特定行為研修修了者の活躍を支える仕組み－看護管理者に求められるサポート－【重 1-4・新】	・1 研修 1 日間 1 回　50 名	105
（2）資格認定教育研修【重 1-3】		
①ファーストレベル研修	・1 研修 22 日間 1 回　50 名	3,638
②セカンドレベル研修	・1 研修 36 日間 1 回　30 名	4,921
③サードレベル研修	・1 研修 36 日間 1 回　30 名	3,812
④認定看護管理者フォローアップ研修		295
a）ファーストレベル	・1 研修 1 日間 1 回　89 名	
b）セカンドレベル	・1 研修 1 日間 1 回　25 名	
c）サードレベル	・1 研修 1 日間 1 回　30 名	
（3）その他資格研修		
①実習指導者講習会	・1 研修 17 日間 1 回　70 名	2,761
②実習指導者講習会特定分野	・1 研修 7 日間 1 回　30 名	
③実習指導者講習会フォローアップ研修	・1 研修 1 日間 1 回　53 名	138
④茨城県看護職員認知症対応力向上研修	・3 研修 5 日間 1 回　280 名	1,254
⑤認知症高齢者の看護実践に必要な知識	・1 研修 2 日間 1 回　50 名	154
⑥精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会	・1 研修 3.5 日間 1 回　50 名	681
⑦医療安全管理者養成研修	・1 研修 1 日間 1 回　50 名	163
⑧医療安全管理者養成研修フォローアップ講座	・1 研修 1 日間 1 回　30 名	85
⑨災害支援ナースⅠ	・1 研修 2 日間 1 回　50 名	108
⑩災害支援ナースⅡ	・1 研修 1 日間 1 回　50 名	123
⑪災害支援ナースフォローアップ	・1 研修 1 日間延べ 2 回　50 名	150
3）介護施設・在宅ケアの支援に関する事業【重 3-1】		16,424
（1）訪問看護支援事業		15,837
①訪問看護推進協議会の開催	・3 回	
②訪問看護入門プログラム	・1 研修 2 日間 1 回　30 名	
③訪問看護師養成講習会	・1 研修 e ラーニング 13 単位 8 日間 1 回　40 名	
④訪問看護ステーション管理者研修、フォローアップ研修	・1 研修 6 日間 1 回　各 10 名	
⑤訪問看護師指導者研修	・1 研修 4 日間 1 回　20 名	
⑥訪問看護専門分野研修	・4 研修 4～6日間 各 1 回 20 名	
⑦訪問看護連携研修	・1 研修 6 日間 1 回　30 名	
（2）高齢者の権利擁護に関する教育研修		
①看護実務者研修	・1 研修 2 日間 1 回　50 名	587
4）看護研究の充実に関する事業		1,145
（1）茨城県看護研究学会		1,145
5）看護の質の保証の推進に関する事業		9,479
（1）委員会活動・地区活動による看護の質の保証		
①職能委員会活動		
a）保健師職能委員会	・委員会・研修会・調査、情報収集	269
b）助産師職能委員会	・委員会・研修会・調査、情報収集	452

c）看護師職能委員会Ⅰ	・委員会・研修会・調査、情報収集	344
d）看護師職能委員会Ⅱ	・委員会・研修会・調査、情報収集	268
②常任委員会活動		
a）看護労働改善事業委員会	・委員会・調査、情報収集	434
b）教育委員会	・委員会	383
c）業務委員会	・委員会・調査、情報収集	306
d）広報委員会	・委員会	280
e）学会委員会	・委員会	212
f）認定看護管理者教育運営委員会	・委員会	181
g）医療・看護安全対策推進委員会	・委員会・調査、情報収集	207
h）災害看護委員会	・委員会・調査、情報収集	317
③特別委員会活動		
a）倫理審査委員会	・委員会	197
④地区活動		4,157
a）地区 ・水戸地区 ・日立地区 ・常陸太田・ひたちなか地区 ・鹿行地区 ・土浦地区 ・つくば地区 ・取手・竜ヶ崎地区 ・筑西・下妻地区 ・古河・坂東地区	各地区共通 ・地区委員会の開催 ・地区研修会の開催 ・地区会員会の開催 ・地区意見交換会の開催 ・「まちの保健室」活動 ※常設・イベント ・地域活動への参加	
⑤委員会企画研修		
a）保健師職能委員会企画研修		
・事例検討会：初級	・1研修1日間1回　40名	327
・複雑・多重課題事例検討会	・1研修1日間1回　40名	
b）助産師職能委員会企画研修		
・周産期における意思決定支援	・1研修1日間1回　40名	299
・今さら聞けない分娩介助技術（フリースタイル・手技）と母乳支援	・1研修1日間1回　40名	
c）看護師職能委員会Ⅰ企画研修		
・新任看護師長フォローアップ研修	・1研修1日間1回　50名	150
d）看護師職能委員会Ⅰ・Ⅱ合同企画研修		
・ACPに関する内容（仮）	・1研修1日間1回　50名	145
e）看護師職能委員会Ⅱ企画研修	・1研修1日間1回　50名	
・フィジカルアセスメント（仮）		145
f）災害看護委員会企画研修（再掲）		
（2）医療・看護安全対策の推進		
①医療事故調査制度支援団体活動		
(3) 看護基礎教育機関等との連携【重 1-2】		347
①看護教員を対象としたアクティブラーニング研修	・1研修1日間1回　80名	152
②行政・教育機関との意見交換		195
③実習生受け入れ（訪問看護・看多機）		
（4）准看護師の資質向上のための支援	・1研修1日間1回　30名	59
6）図書室サービスの充実に関する事業		1,180
（1）図書サービスの充実	・県内大学等との図書館使用の連携 ・文献検索システム **・メディカルオンライン試験的導入【新】** ・図書の貸出し ・郵送返却、文献複写サービス ・図書の購入 ・蔵書一覧ホームページ掲載	

2　看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）　[59,224千円]

事業内容		予算（千円）
1）看護職の就業支援に関する事業		50,061

(1) ナースセンター事業 【重 2-3】 ①無料職業紹介・就業相談 a) 就業斡旋 b) 就業希望者に対する相談支援 c) 看護職員確保及び定着促進に関する相談支援 d) NCCS システムによる求人・求職情報の登録・管理・支援及びデータ分析 e) 求人・求職実態調査	・月～金 9:00 ～ 17:00 (土、日、祭日、年末年始を除く。)	18,291
f) 看護相談員会議の開催	・1 回／年	
g) 関係機関との連絡調整、情報交換	・随時	
h) ナースセンター機能強化 ・多様なキャリア支援に対応する相談体制		
i) 茨城県央地域定住自立圏連携事業 看護師等確保事業（水戸市委託事業）		
②中央ナースセンターとの連携		
③ナースセンター事業の広報強化 ・ナースセンターだより・求人情報発行 ・ナースセンターホームページの活用 ・ナースセンターキャラクター「はぴなちゃん」の活用 ・SNS の活用（Twitter・Facebook・Instagram）	・4 回発行 ・随時更新 ・県内イベント等への貸し出し ・キャラクターを用いた啓発物品等の配布 ・ラッピングバス	
④ナースセンター運営委員会の開催	・2 回 / 年	
(2) 再就業支援事業		8,689
①カムバック支援セミナー	・講義研修 3 地域 各 4 日間 ・シミュレーション研修 1 日間 3 地域（県央・県西・県南） ・実務研修 5 日～ 10 日間程度	
②カムバック支援セミナー（フォローアップ研修）	・1 回 / 年	
③看護職のセカンドキャリア支援	・1 回 / 年	
④シミュレーション教育を活用した就業支援	・3 回 / 年	
⑤基本的看護技術再研修 （輸液・採血コーナーの活用）	・月～金 9:00 ～ 17:00 (土、日、祭日、年末年始、夏季休暇を除く。)	
⑥潜在看護職員再就業推進事業研修	・実務研修 1 か月以内 人数 9 人程度	3,200
(3) 魅力ある職場づくり支援事業		
①定着促進コーディネーター派遣事業	・相談窓口の設置 ・施設訪問 ・出前講座 ・派遣日数 延べ 50 日以上	4,807
②管理者等研修	・6 テーマ 7 回 / 年	2,182
(4) 健康で安全な職場（ヘルシーワークプレイス）の実現に向けた支援【重 2-1】 ①健康で安全な職場（ヘルシーワークプレイス）普及のための研修 ②定着コーディネーターの活用推進 ③茨城県医療勤務環境改善支援センターとの連携	・優良健康企業、団体の取り組み紹介 ・茨城カウンセリングセンターの活用 ・社会保険労務士の活用 ・訪問型ワークショップの開催	
(5) タスクシフト/タスクシェアの理解と促進【重 2-2・新】 ①働き方改革について周知 ②地域で働く看護職への支援 ・医療的ケア児の生活支援に関わる看護職への支援 ③看護補助業務の周知 ・ハローワーク、福祉人材センターとの連携 ④看護補助者研修		
(6) 看護職員就業相談員派遣面接事業		279
①ハローワークとの連携強化	・ハローワーク 9 か所 48 回開催 ・連携事業 2 か所 水戸・土浦	

(7) 看護師等届出制度普及事業	・届出制度の普及啓発強化 ・ラッピングバス　※再掲 ・登録者への支援 ・看護学生への周知 ・ホームページ運営	3,036
(8) 地域就業支援事業	・就職アドバイザー各週２日 ２名配置 ・4 地域 (県西・県北・鹿行・県南) における就業相談支援、求人施設の開拓 ・再就業支援研修企画、実施	9,577
2) 看護人材養成啓発に関する事業		6,258
(1) 看護人材養成啓発		
①一日看護体験事業	・1 回 / 年 ・県内の高等学校生徒対象 ・参加者進路状況調査	2,568
②高等学校進路指導担当者会議	・1 回 / 年	77
③看護の出前授業事業	・15 回程度 ・小中高等学校生に対しての 看護の出前講座	95
④いばらき看護職合同進学・就職説明会事業	・1 回 / 年	3,518
3) 看護職員人材確保支援に関する事業		2,905
(1) 助産師出向支援事業の拡大	・助産師偏在の解消や助産実践能力向上のための助産師出向支援	2,905

3　看護業務の調査委研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業（公益目的事業）

[236 千円]

事業内容		予算（千円）
1) 看護業務の調査研究・情報収集に関する事業		147
(1) 看護業務の調査研究・情報収集　【重 4-3】	・准看護師に関する政策の調査・検討【新】 ・保健師職能委員会（再掲） ・助産師職能委員会（再掲） ・看護師職能委員会Ⅰ（再掲） ・看護師職能委員会Ⅱ（再掲） ・看護労働改善事業委員会（再掲） ・業務委員会（再掲） ・医療・看護安全推進対策委員会（再掲） ・災害看護委員会（再掲）	
2) 看護制度の改善への提言に関する事業		89
(1) 茨城県・関係団体等への要望活動【重 4-3】	・日本看護協会との連携 ・茨城県、政治団体等への 要望書の提出 ・関連審議会等への意見反映	
(2) 茨城県（保健福祉部）との意見交換【新】	・看護政策推進の連携	

4　健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業（公益目的事業）　[70,985 千円]

事業内容		予算（千円）
1) 健康相談・啓発等の事業		7,610
(1) まちの保健室事業　【重 3-2】	・地区における「まちの保健室」（再掲）7 地区 9 箇所 ・保健衛生会館における 「まちの保健室」 水・木 9：30 ～ 16：30 （12:00 ～ 13:00、土日祭日 お盆、年末年始除く） ・地域への出前まちの保健室 ：年に 10 回程度 ・「ともに歩む認知症の会・茨城」等関係団体との連携 ・他団体連携による共催事業 ※理学療法士会、歯科衛生士会等）	3,084
(2) 母子保健に関する事業		

①母子保健センター運営事業		4,355
a）発達相談事業	・延べ 110 回程度	
b）発達障害児の早期発見・発達支援推進研修	・1 回	
c）市町村への巡回相談の実施	・延べ 20 回程度	
(3) ナースボランティア事業		171
2）地域包括ケアシステム推進事業		
(1) 地域連携の実態調査（看→看連携）【重 3-1・新】		
3）がん対策推進強化事業		56,817
(1) いばらきがん患者サポートセンター	・「いばらき　みんなのがん相談室」電話および面談 月～金　9：00 ～ 16：00 (8/13 ～ 8/15、12/29 ～ 1/3 除く) ・医療機関等との連携によるがん療養生活支援体制の促進 ・サポートセンターの事業内容の広報 ・社会参加ｻﾎﾟｰﾄ事業 ・若年患者療養生活サポート事業 ・妊孕性温存療法助成事業	
4）広報啓発に関する事業		3,581
(1) 看護いばらき発行	・年 4 回発行	2,886
(2) 県民への広報強化		
①ホームページ運営	・一般県民及び看護職対象事業の広報	695
5）「看護の心」普及啓発事業		2,193
(1) 看護の祭典	・「看護の日、看護週間」 記念事業（県との共催）	2,193
6）災害時の看護支援活動に関する事業		784
(1) 災害看護支援体制の充実		
①災害支援ナース登録の推進	・調査・情報収集（災害看護委員会）	631
②茨城県総合防災訓練への参加 ・茨城県との災害支援協定の運用	・災害支援活動傷害保険加入	79
③水戸市との災害支援協定の運用		
④ＪＭＡＴ茨城研修会への参画		74
⑤日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練		
⑥災害パンデミック等に対する支援体制の強化【重 4-4】	・業務継続計画の周知・訓練	

5　地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営（公益目的事業）

[309,520 千円]

事業内容		予算（千円）
1）訪問看護サポートセンター事業		
(1) 県央訪問看護サポートセンター事業	・各種相談への対応 ・窓口開設：月～金（土、日、祭日、年末年始を除く。）	
(2) 県南訪問看護サポートセンター事業	・訪問看護の広報、利用促進	
2）訪問看護ステーション等の設置及び運営に関する事業		
(1) 土浦訪問看護ステーション運営事業		103,491
①訪問看護事業	・年間延べ利用人員 1,600 人	
②居宅介護支援事業	・年間延べ利用人員　564 人	
(2) 鹿嶋訪問看護ステーション運営事業		84,522
①訪問看護事業	・年間延べ利用人員 1,308 人	
②居宅介護支援事業	・年間延べ利用人員 1,440 人	
(3) 看護小規模多機能型居宅介護事業所絆 ・訪問看護ステーション絆運営事業		121,507
①訪問看護ステーション　絆	・年間延べ利用人員　480 人	
②居宅介護支援事業	・年内再開	
③看護小規模多機能型居宅介護事業所　絆	・年間延べ利用人員　300 人	
(4) 協会立看護小規模多機能型居宅介護事業所等の運営・経営【重 4-2】	・協会立の訪問看護ステーション・管理者経営会議の開催 （3 回程度） ・業務効率化に向けた ICT 活用	

6　その他本会の目的を達成するために必要な事業（法人管理事業）　**[11,990 千円]**

事業内容		予算（千円）
1）円滑な組織運営		6,464

(1) 総会		
①通常総会	・6/17　ザ・ヒロサワ・シティ会館	2,537
②職能集会	・1回	541
(2) 理事会		
①理事会	・6回以上	1,505
②常務理事会	・適宜	86
(3) その他諸会議		
①常任委員会委員長会議	・1回	54
②推薦委員会	・適宜	267
③選挙管理委員会	・適宜	79
④新理事オリエンテーション	・1回	84
(4) 職員福利厚生		
①福利厚生事業	・勤怠管理システム導入	
②職員研修事業	・県関連団体研修、協会主催研修	280
(5) 協会内防災対策の整備		
(6) 教育環境の整備・拡充	・研修システム「マナブル」運用	997
(7) 諸費	・愛の募金など	34
2）会員に対する福利厚生等事業		1,991
(1) 福利厚生事業		
①会員に対する情報提供及び意見収集体制の充実	・各地区1回	1,154
②会員相互の親睦の促進	・1回（新年の集い）	226
③会員及び当協会関係者に対する慶弔見舞		
④茨城県看護協会長表彰等事業		511
(2) 看護職賠償責任保険制度の加入促進・相談事業		
①医療安全・医療事故に係る相談対応		
②医療安全に係る情報提供等、医療事故予防啓発活動		
③看護職賠償保険制度への対応		
(3) 新会員情報管理体制の普及啓発		100
3）組織力強化		733
(1) 会員の入会率 50%以上の保持【重 4-1】	①受講料コンビニ収納運営	
①看護学生に向けた看護協会事業の PR	② PR リーフレットリニューアル	
②非会員施設への訪問【新】		
③退職後の入会継続		
④会員特典		
(2) 看護政策を推進するための組織基盤の強化【重 4-3】		
①委員会活性化		
②医療関連団体等との看護政策の調査・検討		
③准看護師に関する政策の調査・検討		
④地区会員のネットワークの構築		
4）日本看護協会等との連携		102
(1) 諸会議への参加		
①総会・職能別交流会	・6/8・9　千葉幕張メッセ	
②理事会	・6回程度	
③法人会員会（中央）	・6回程度	
④代議員及び予備代議員研修会	・5/20AM（調整中）	
⑤全国職能委員長会	・2回程度	
⑥地区別法人会員会・地区別職能委員長会	・10月（調整中）	
⑦都道府県看護協会政策責任者会議	・1回程度	
⑧都道府県看護協会看護労働担当者会議	・1回程度	
⑨都道府県看護協会事務担当者会議	・1回程度	
⑩新会員情報管理体制担当者会議	・1回程度	
⑪訪問看護連絡協議会全国会議		
⑫全国准看護師制度担当役員会議	・1回程度	
⑬ナースセンター事業担当者会議	・1回程度	
⑭ナースセンター相談員研修	・1回程度	
⑮都道府県看護協会教育担当者会議		
⑯都道府県看護協会広報担当役員会議	・1回程度	
⑰医療安全推進会議		
⑱都道府県看護協会災害看護担当者会議	・1回程度	
⑲災害支援ナース派遣調整合同訓練	・1回程度（3日間）	
(2) 会員登録に関する業務		
5）施設の貸与に関する事業		2,700
(1) 茨城県保健衛生会館貸与事業	・茨城県看護連盟、茨城県理学療法士会ほか3団体に賃貸	
(2)「看護研修センター」研修室の貸与	・関係団体等の研修等に貸与 ・館内電子掲示板リニューアル	2,700

報告事項3　令和4年度収支予算

■収支予算書

（単位：円）

科　　目	当年度予算額	前年度予算額	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
①　特定資産運用益	85,000	85,000	0
特定資産受取利息	85,000	85,000	0
②　受取入会金	18,000,000	18,000,000	0
受取入会金	18,000,000	18,000,000	0
③　受取会費	79,375,000	79,160,000	215,000
受取会費	79,375,000	79,160,000	215,000
④　事業収益	516,628,000	485,168,000	31,460,000
日本看護協会業務委託事業収益	0	0	0
茨城県委託事業収益	145,735,000	113,526,000	32,209,000
受講料	37,644,000	35,981,000	1,663,000
介護保険報酬	220,953,000	218,038,000	2,915,000
医療保険報酬	104,426,000	109,213,000	△ 4,787,000
利用料	7,870,000	8,410,000	△ 540,000
⑤　受取助成金	8,716,000	8,841,000	△ 125,000
日本看護協会助成金	8,716,000	8,841,000	△ 125,000
⑥　受取補助金等	4,183,380	4,183,380	0
茨城県補助金収益	279,000	279,000	0
茨城県医師会補助金収益	0	0	0
受取地方公共団体補助金振替額	2,841,422	2,841,422	0
受取民間補助金振替額	1,062,958	1,062,958	0
⑦　受取寄付金	251,860	251,860	0
受取寄付金振替額	251,860	251,860	0
⑧　雑収益	13,625,000	15,867,000	△ 2,242,000
受取利息	30,000	30,000	0
雑収益	13,595,000	15,837,000	△ 2,242,000
経常収益計	**640,864,240**	**611,556,240**	**29,308,000**
（2）経常費用			
①　事業費	644,840,353	615,881,062	28,959,291
役員報酬	20,593,980	20,603,308	△ 9,328
給料手当	219,968,547	220,173,349	△ 204,802
臨時雇賃金	85,256,116	97,160,250	△ 11,904,134
退職慰労金	1,097,560	1,097,560	0
退職給付費用	7,285,009	7,456,200	△ 171,191
福利厚生費	46,432,089	44,817,016	1,615,073
報償費	33,309,000	30,734,000	2,575,000
会館運営費	11,695,029	10,877,015	818,014
会議費	764,820	1,009,820	△ 245,000
旅費交通費	14,156,600	12,652,350	1,504,250
研修費	2,017,000	1,000,000	1,017,000
医療材料費	965,000	1,866,000	△ 901,000
通信運搬費	13,780,040	12,765,040	1,015,000
交際費	0	100,000	△ 100,000
減価償却費	23,057,013	21,165,934	1,891,079
消耗什器備品費	1,725,000	903,000	822,000
消耗品費	11,543,450	11,182,450	361,000
修繕費	5,020,000	4,640,000	380,000
印刷製本費	12,191,750	12,066,750	125,000
燃料費	3,742,550	4,283,550	△ 541,000
光熱水料費	8,453,920	8,679,920	△ 226,000
賃借料	44,729,395	46,854,125	△ 2,124,730
保険料	2,332,000	2,432,940	△ 100,940
租税公課	12,772,650	9,631,650	3,141,000

科　　目	当年度予算額	前年度予算額	増　減
広告宣伝費	2,774,000	3,217,000	△ 443,000
支払負担金	41,770,000	10,785,000	30,985,000
支払手数料	4,952,300	4,628,300	324,000
委託費	7,972,000	10,438,000	△ 2,466,000
食糧費	2,731,000	2,361,000	370,000
施設維持費	1,515,120	0	1,515,120
雑費	237,415	299,535	△ 62,120
② 管理費	16,980,244	16,290,495	689,749
役員報酬	1,876,020	1,867,492	8,528
給料手当	4,601,053	2,116,423	2,484,630
臨時雇賃金	101,204	1,895,710	△ 1,794,506
退職慰労金	98,440	98,440	0
退職給付費用	176,031	114,307	61,724
福利厚生費	1,001,381	834,102	167,279
報償費	882,000	882,000	0
会館運営費	361,703	336,404	25,299
会議費	489,180	489,180	0
旅費交通費	1,271,400	1,270,650	750
通信運搬費	814,960	814,960	0
減価償却費	351,122	230,215	120,907
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	284,550	304,550	△ 20,000
修繕費	3,000	3,000	0
印刷製本費	1,025,250	1,035,250	△ 10,000
燃料費	450	450	0
光熱水料費	172,080	172,080	0
賃借料	1,367,905	1,672,707	△ 304,802
保険料	21,000	21,060	△ 60
諸謝金	1,611,000	1,661,000	△ 50,000
租税公課	100,350	100,350	0
支払手数料	299,700	245,700	54,000
委託料	0	0	0
負担金	70,000	70,000	0
寄付金	0	0	0
雑費	465	54,465	△ 54,000
経常費用計	**661,820,597**	**632,171,557**	**29,649,040**
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,956,357	△ 20,615,317	△ 341,040
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,956,357	△ 20,615,317	△ 341,040
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,956,357	△ 20,615,317	△ 341,040
一般正味財産期首残高	618,187,568	638,802,885	△ 20,615,317
一般正味財産期末残高	597,231,211	618,187,568	△ 20,956,357
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 4,156,240	△ 4,156,240	1
当期指定正味財産増減額	△ 4,156,240	△ 4,156,240	1
指定正味財産期首残高	126,719,158	130,875,398	△ 4,156,240
指定正味財産期末残高	122,562,918	126,719,158	△ 4,156,240
Ⅲ　正味財産期末残高	719,794,129	744,906,726	△ 25,112,597

■収支予算書内訳表

（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1．経常増減の部				
（1）経常収益				
①特定資産運用益	73,270	5,865	5,865	85,000
特定資産受取利息	73,270	5,865	5,865	85,000
②受取入会金	15,480,000	360,000	2,160,000	18,000,000
受取入会金	15,480,000	360,000	2,160,000	18,000,000
③受取会費	68,262,500	1,587,500	9,525,000	79,375,000
受取会費	68,262,500	1,587,500	9,525,000	79,375,000
④事業収益	516,628,000	0	0	516,628,000
日本看護協会業務委託事業収益	0	0	0	0
茨城県委託事業収益	145,735,000	0	0	145,735,000
受講料	37,644,000	0	0	37,644,000
介護保険報酬	220,953,000	0	0	220,953,000
医療保険報酬	104,426,000	0	0	104,426,000
利用料	7,870,000	0	0	7,870,000
⑤受取助成金	8,716,000	0	0	8,716,000
日本看護協会助成金	8,716,000	0	0	8,716,000
⑥受取補助金等	4,183,380	0	0	4,183,380
茨城県補助金収益	279,000	0	0	279,000
茨城県医師会補助金収益	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金振替額	2,841,422	0	0	2,841,422
受取民間補助金振替額	1,062,958	0	0	1,062,958
⑦受取寄付金	251,860	0	0	251,860
受取寄付金振替額	251,860	0	0	251,860
⑧雑収益	4,814,000	6,360,000	2,451,000	13,625,000
受取利息	30,000	0	0	30,000
雑収益	4,784,000	6,360,000	2,451,000	13,595,000
経常収益計	**618,409,010**	**8,313,365**	**14,141,865**	**640,864,240**
（2）経常費用				
①事業費	635,843,426	8,996,927		644,840,353
役員報酬	20,467,020	126,960		20,593,980
給料手当	218,919,987	1,048,560		219,968,547
臨時雇賃金	84,625,717	630,399		85,256,116
退職慰労金	1,089,347	8,213		1,097,560
退職給付費用	7,244,892	40,117		7,285,009
福利厚生費	46,214,287	217,802		46,432,089
報償費	33,187,000	122,000		33,309,000
会館運営費	11,345,384	349,645		11,695,029
会議費	716,628	48,192		764,820
旅費交通費	13,210,640	945,960		14,156,600
研修費	2,017,000	0		2,017,000
医療材料費	965,000	0		965,000
通信運搬費	12,619,416	1,160,624		13,780,040
交際費	0	0		0
減価償却費	22,682,483	374,530		23,057,013
消耗什器備品費	1,225,000	500,000		1,725,000
消耗品費	10,648,330	895,120		11,543,450
修繕費	5,016,800	3,200		5,020,000
印刷製本費	11,768,350	423,400		12,191,750
燃料費	3,742,070	480		3,742,550
光熱水料費	8,287,576	166,344		8,453,920
賃借料	44,686,830	42,565		44,729,395
保険料	2,311,700	20,300		2,332,000
租税公課	12,675,510	97,140		12,772,650

科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合　計
広告宣伝費	2,774,000	0		2,774,000
支払負担金	41,770,000	0		41,770,000
支払手数料	3,197,420	1,754,880		4,952,300
委託費	7,972,000	0		7,972,000
食糧費	2,711,000	20,000		2,731,000
施設維持費	1,515,120	0		1,515,120
雑費	236,919	496		237,415
②管理費			16,980,244	16,980,244
役員報酬			1,876,020	1,876,020
給料手当			4,601,053	4,601,053
臨時雇賃金			101,204	101,204
退職慰労金			98,440	98,440
退職給付費用			176,031	176,031
福利厚生費			1,001,381	1,001,381
報償費			882,000	882,000
会館運営費			361,703	361,703
会議費			489,180	489,180
旅費交通費			1,271,400	1,271,400
通信運搬費			814,960	814,960
減価償却費			351,122	351,122
消耗什器備品費			0	0
消耗品費			284,550	284,550
修繕費			3,000	3,000
印刷製本費			1,025,250	1,025,250
燃料費			450	450
光熱水料費			172,080	172,080
賃借料			1,367,905	1,367,905
保険料			21,000	21,000
諸謝金			1,611,000	1,611,000
租税公課			100,350	100,350
支払手数料			299,700	299,700
委託料			70,000	70,000
寄付金			0	0
雑費			465	465
経常費用計	**635,843,426**	**8,996,927**	**16,980,244**	**661,820,597**
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 17,434,416	△ 683,562	△ 2,838,379	△ 20,956,357
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	△ 17,434,416	△ 683,562	△ 2,838,379	△ 20,956,357
2．経常外増減の部				
（1）経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
（2）経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
他会計振替額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 17,434,416	△ 683,562	△ 2,838,379	△ 20,956,357
一般正味財産期首残高	154,384,261	8,001,173	455,802,134	618,187,568
一般正味財産期末残高	136,949,845	7,317,611	452,963,755	597,231,211
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	△ 4,156,240	△ 4,156,240
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 4,156,240	△ 4,156,240
指定正味財産期首残高	0	0	130,875,398	130,875,398
指定正味財産期末残高	0	0	126,719,158	126,719,158
Ⅲ　正味財産期末残高	136,949,845	7,317,611	579,682,913	723,950,369

令和４年度日本看護協会長表彰者

菅谷　周子	助産師	西間木病院
荒川　邦江	看護師	介護老人保健施設すばる
岸　洋子	看護師	個人
守屋　博子	看護師	茨城県看護協会

令和４年度優良看護職員茨城県知事表彰者

八重樫　友	保健師	茨城県ひたちなか保健所
山口　文子	保健師	茨城県中央保健所
遠藤　香織	助産師	総合病院土浦協同病院
高麗　美智子	看護師	茨城県立こども病院
大川　和子	看護師	土浦協同病院附属看護専門学校
後藤　文子	看護師	水戸看護福祉専門学校
御園　日登美	看護師	水戸赤十字病院

令和４年度優良看護職員茨城県看護協会長表彰者

監物　輝子	保健師	茨城県保健福祉部健康・地域ケア推進課
小坂　由紀子	保健師	茨城県中央保健所
髙野　直美	保健師	茨城県筑西保健所
野口　悦子	保健師	茨城県潮来保健所
野澤　由美子	保健師	茨城県潮来保健所
秋山　順子	助産師	茨城県立中央病院
白根　みゆき	助産師	筑波大学附属病院
長沼　順子	助産師	水戸済生会総合病院
相田　輝子	看護師	きぬ医師会病院
秋元　薫	看護師	総合守谷第一病院
秋山　美保子	看護師	石岡第一病院
天貝　恵子	看護師	土浦協同病院附属看護専門学校
井川　恵子	看護師	水戸済生会総合病院
石井　満美	看護師	西間木病院
上野　富美江	看護師	水戸看護福祉専門学校
浦川　哲司	看護師	ひたちなか総合病院
大竹　和歌子	看護師	茨城西南医療センター病院
大塚　宏子	看護師	神栖済生会病院
大和田　和美	看護師	協和中央病院
小野　陽子	看護師	やすらぎの丘温泉病院
小野田　里織	看護師	筑波メディカルセンター病院
川上　信子	看護師	ひたちなか総合病院
木上　春美	看護師	総合病院土浦協同病院
菊地　陽子	看護師	三岳荘小松崎病院
木原　邦子	看護師	水戸赤十字病院
倉持　美保子	看護師	きぬ医師会病院
児玉　美春	看護師	土浦訪問看護ステーション
小林　美紀	看護師	日立総合病院
古谷　恭子	看護師	協和中央病院
佐井川　まさ子	看護師	水戸赤十字病院
佐川　朋美	看護師	茨城県立こころの医療センター
佐久間　直美	看護師	茨城県立中央病院
佐藤　篤子	看護師	北茨城市民病院
下山田　弘子	看護師	県北医療センター高萩協同病院
鈴木　智子	看護師	ＪＡとりで総合医療センター
須能　弘美	看護師	茨城県立こども病院
髙尾　弘子	看護師	神栖済生会病院
田口　さとみ	看護師	水府病院
寺田　えり子	看護師	筑波大学附属病院
遠峯　鈴香	看護師	土浦協同病院なめがた地域医療センター
富田　順子	看護師	茨城県西部メディカルセンター
仁平　洋子	看護師	茨城県西部メディカルセンター
野尻　陽子	看護師	茨城県立こころの医療センター
野原　美代子	看護師	日立総合病院医療安全品質センタ感染管理推進室
橋本　雅子	看護師	神栖済生会病院
蓮見　和代	看護師	訪問看護ステーション絆
長谷　弘子	看護師	訪問看護ステーション絆・看護小規模多機能居宅介護事業所絆
平松　裕子	看護師	筑波メディカルセンター居宅介護支援事業所
松井　洋子	看護師	晃陽学園晃陽看護栄養専門学校
宮本　三千代	看護師	総合病院土浦協同病院
森下　静	看護師	つくばセントラル病院
谷澤　伸次	看護師	筑波大学附属病院

※氏名・職種・所属先は令和４年３月末日時点のもの
※法人名は、省略させていただきます。

看護いばらき
公益社団法人 茨城県看護協会 Ibaraki Nursing Association
令和４年度通常総会特集号
令和4年5月26日発行
発行／公益社団法人茨城県看護協会　発行人　会長　白川　洋子
310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35　TEL029(221)6900
ホームページ https://www.ina.or.jp